

# 活動報告書

団体名：相模原こもれび

活動場所	木もれびの森 活動地E地区 A地区植樹地	記録者	平野和夫
活動日時	令和4年6月22日(水) 9時00分～12時00分(定例活動)	天候	曇り
参加者	浅川、安達、大岩、神谷、北村、白川、田中、中尾、平野、本田、松浦、目黒(一)、目黒(奈)		計13名
活動内容	森づくりと保全活動、		
使用道具	刈払い機、手鎌		
機器操作者	刈払い機	チェンソー	
	浅川、安達、神谷、中尾、平野、本田、目黒(一)		
区域	E地区オルガノ側、 A地区植樹地		
作業内容	林床の下刈り		



↑ A地区植樹地 ツボ刈終えて  
刈払い機を入れる前

↑ 刈払い終了

森づくりで文句も言わずに良く働いてくれる刈払機 ⇒



次回の予定 定例活動  
7月2日(土)：E地区の下刈り

○当面の予定 定例活動  
7月9日(土)：下刈り  
7月17日(日)：下刈り  
7月27日(水)：下刈り

●イベント  
7月9日(土)：刈払機安全講習会

## 報告事項・トピックス

- 明け方まで降っていた雨が上がり曇りだったが湿度が高く熱中症への細心の注意を呼び掛けた。
- 水みどり環境課からの「刈払い機の試用時における安全作業の通達」を参加者に周知した。人身事故、対物事故とも決して起こさないように「効率よりも安全第一」で作業することを再確認した。7月に計画している入会年数の少ない会員を中心とした刈払い機安全講習でも周知する。
- 3月23日から本日で9回目になるE地区の下刈りは、あと1～2回で終了する見込み。E地区終了後はA地区の内部の下刈りを行う予定。当面は、草の生長が収まる11月ころまでは下刈りが中心になる。
- 故障していた刈払機2台のうち1台はパイプが曲がり交換が必要で修理を依頼する。所有のエンジン式刈払い機10台のうち5台の使用年数は既に17年から14年経過している、残り5台が7年経過している。  
森づくりと保全活動に非常に重要な刈払機の更新を行う必要があり、まず資金調達方法を検討する。